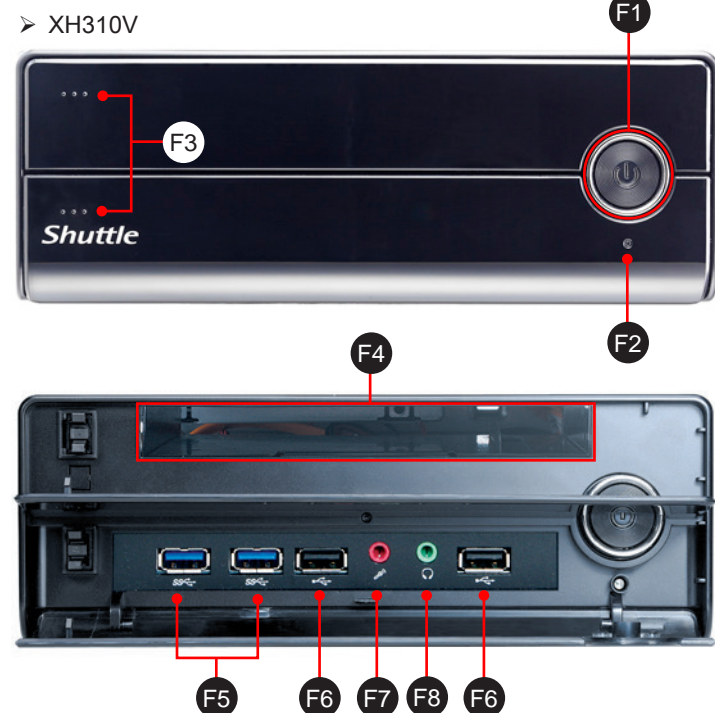
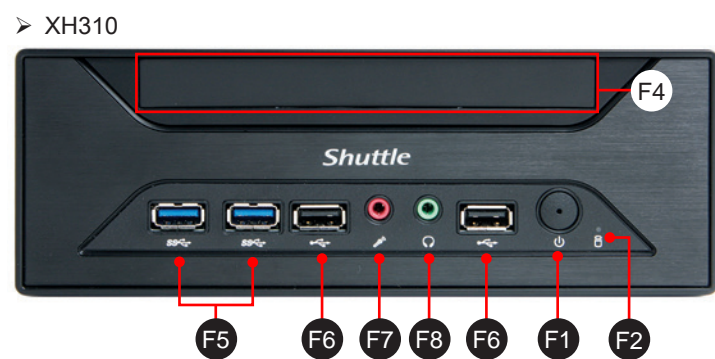


XH310V/XH310クイックガイド【日本語】

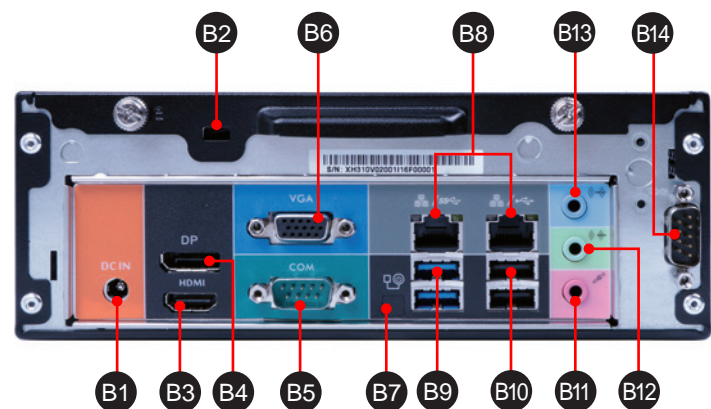
正面パネル



- F1.電源スイッチ / 電源LED
- F2.HDD LED
- F3.光学ドライブ、フロントインターフェイス用ベイ
- F4.スリム型光学ドライブ用ベイ
- F5.USB 3.1 Gen 1 ポート
- F6.USB 2.0 ポート
- F7.マイク
- F8.イヤホン

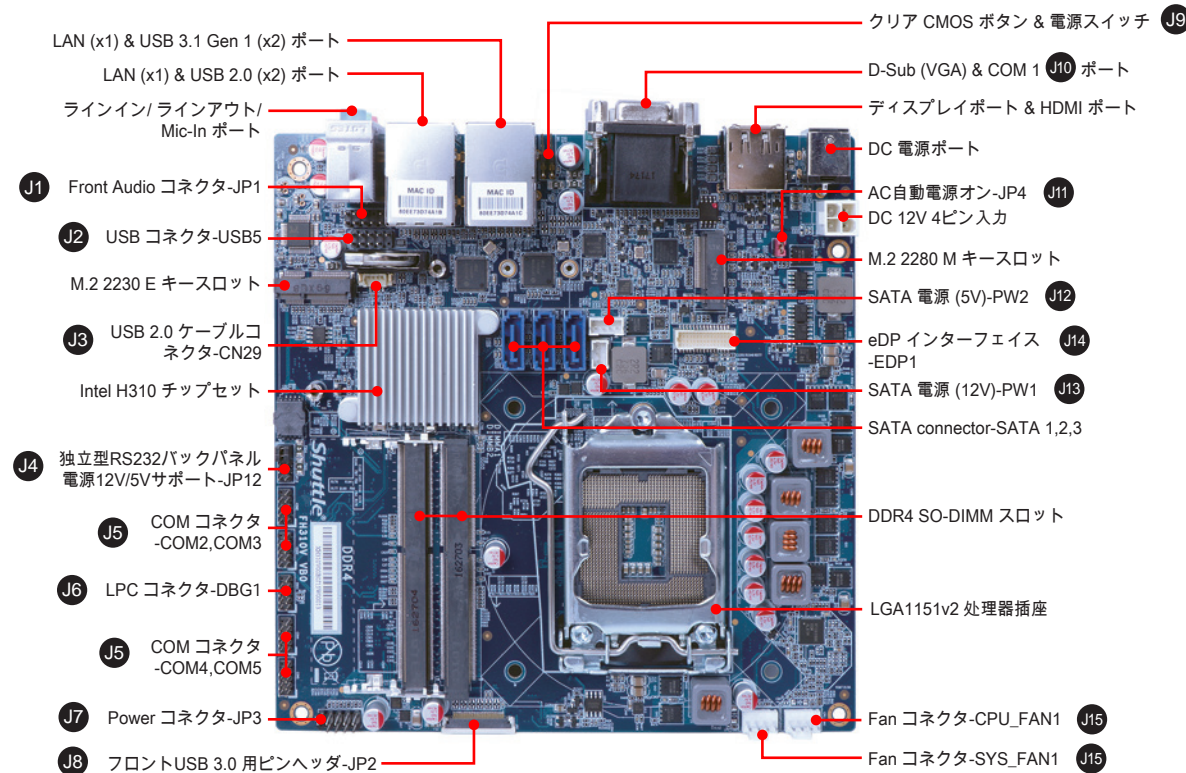


背面パネル



- B1. DC電源 ポート
- B2. Kensington® ロックポート
- B3. HDMI ポート
- B4. ディスプレイポート (Displayport)
- B5. COM 1 ポート (RS232/RS422/RS485)
- B6. D-Sub (VGA) ポート
- B7. クリア CMOS ボタン & 電源スイッチ
- B8. LAN ポート
- B9. USB 3.1 Gen 1 ポート
- B10. USB 2.0 ポート
- B11. Mic-In ポート
- B12. ラインアウト ポート
- B13. ラインイン ポート
- B14. COM 2 ポート (RS232)

メインボード図



ジャンパ設定

- J1 Front Audio コネクタ
1=MIC_L 2=AGND 3=MIC_R 4=FRONT-JD 5=HP_R_C 6=MIC-JD 7=SENSE B 8=NULL 9=HP_L_C 10=HP-JD
- J2 USB コネクタ
1=5V_USB 2=5V_USB 3=USB A- 4=USB B- 5=USB A+ 6=USB B+ 7=GND 8=GND 9=NULL 10=GND
- J3 USB 2.0 ケーブルコネクタ
1=GND 2=USB1P_C 3=USB1N_C 4=USBPW01(+5V)
- J4 COM コネクタ
1=DCD 2=RX 3=TX 4=DTR 5=GND 6=DSR 7=RTS 8=CTS 9=RI 10=NA
- J5 独立型RS232バックパネル電源12V/5Vサポート
JUMP1 connector Pin 1 and Pin 2 = R11 Signal. JUMP2 connector Pin 3 and Pin 4 = R12 Signal. IF JUMP1 connector Pin 5 and Pin 7 = R11 is +5V IF JUMP2 connector Pin 6 and Pin 8 = R12 is +5V IF JUMP1 connector Pin 7 and Pin 9 = R11 is 12V IF JUMP2 connector Pin 8 and Pin 10 = R12 is 12V
- J6 LPC コネクタ
1=LPC_33M 2=LAD1 3=SIORST- 4=LAD0 5=LFRAME- 6=+3.3V 7=LAD3 8=GND 9=LAD2 10=NULL
- J7 Power コネクタ
1=HDEDPWR 2=PWRLED 3=SATALED 4=GND 5=RST_SW 6=PWRSW 7=GND 8=GND 9=NA 10=NULL
- J8 フロントUSB 3.0 用ピンヘッド
1=5V_USB 2=5V_USB 3=5V_USB 4=5V_USB 5=U3_RX3N 6=U3_RX3P 7=GND 8=GND 9=U3_TX3N 10=U3_TX3P 11=GND 12=GND 13=USB8_N 14=USB8_P 15=5V_USB 16=5V_USB 17=5V_USB 18=5V_USB 19=U3_RX4N 20=U3_RX4P 21=GND 22=GND 23=U3_TX4N 24=U3_TX4P 25=GND 26=GND 27=USB8_N 28=USB8_P 29=GND 30=GND
- J9 クリア CMOS ボタン & 電源スイッチ
1=RTCRST- 2=+5V 3=GND 4=PWRSW-
- J10 COM 1 ポート
1=DCD_485TX- 2=+5V 3=TXD_422RX+ 4=DTR_422RX- 5=GND 6=DSR 7=RTS 8=CTS 9=XRI 10=NULL
- J11 AC自動電源オン
1=U17B_pin5 2=GND
- J12 SATA 電源 (5V)
1=GND 2=GND 3=+5V 4=+5V
- J13 SATA 電源 (12V)
1=GND 2=NC 3=+12V
- J14 Fan コネクタ
1=GND 2=+12V 3=SPEED_SENSE 4=PWM_CTRL
- J15 eDP インターフェイス
1=NC 2=NC 3=GND 4=INV_PWR_SRC 5=DP0_P 6=INV_PWR_SRC 7=DP0_P 8=INV_PWR_SRC 9=GND 10=INV_PWR_SRC 11=DP1_N 12=NC 13=DP1_P 14=NC 15=GND 16=PWMO_R 17=AUX_P 18=BKTEN_R 19=AUX_N 20=GND 21=GND 22=GND 23=PANEL_VDD 24=GND 25=PANEL_VDD 26=GND 27=LCD TEST 28=EDP_HPQ 29=GND 30=GND

- J15 Fan コネクタ
1=GND 2=+12V 3=SPEED_SENSE 4=PWM_CTRL
- J16 Fan コネクタ
1=GND 2=+12V 3=SPEED_SENSE 4=PWM_CTRL
- J17 Fan コネクタ
1=GND 2=+12V 3=SPEED_SENSE 4=PWM_CTRL
- J18 Fan コネクタ
1=GND 2=+12V 3=SPEED_SENSE 4=PWM_CTRL
- J19 Fan コネクタ
1=GND 2=+12V 3=SPEED_SENSE 4=PWM_CTRL
- J20 Fan コネクタ
1=GND 2=+12V 3=SPEED_SENSE 4=PWM_CTRL
- J21 Fan コネクタ
1=GND 2=+12V 3=SPEED_SENSE 4=PWM_CTRL
- J22 Fan コネクタ
1=GND 2=+12V 3=SPEED_SENSE 4=PWM_CTRL
- J23 Fan コネクタ
1=GND 2=+12V 3=SPEED_SENSE 4=PWM_CTRL
- J24 Fan コネクタ
1=GND 2=+12V 3=SPEED_SENSE 4=PWM_CTRL
- J25 Fan コネクタ
1=GND 2=+12V 3=SPEED_SENSE 4=PWM_CTRL
- J26 Fan コネクタ
1=GND 2=+12V 3=SPEED_SENSE 4=PWM_CTRL
- J27 Fan コネクタ
1=GND 2=+12V 3=SPEED_SENSE 4=PWM_CTRL
- J28 Fan コネクタ
1=GND 2=+12V 3=SPEED_SENSE 4=PWM_CTRL
- J29 Fan コネクタ
1=GND 2=+12V 3=SPEED_SENSE 4=PWM_CTRL
- J30 Fan コネクタ
1=GND 2=+12V 3=SPEED_SENSE 4=PWM_CTRL

安全に関する情報

Shuttle XPC. をセットアップする前に、次の注意事項をお読みください。

注意：バッテリーを間違えてセットすると、このコンピュータが損傷の原因となります。交換する際は、Shuttle が推奨するバッテリーと同じものまたは同等のものだけを使用するようにしてください。使用済みバッテリーは、メーカーの指示に従って処分してください。

レーザー準拠声明 このサーバーの光ディスクドライブは、レーザー製品です。ドライブの分類レベルは、ドライブに貼ってあります。

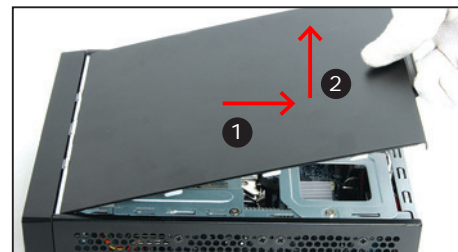
クラス 1 レーザー製品
注意：開けると目に見えないレーザー照射にさらされます。ビームへの暴露を避けてください。

A. 取り付けの開始

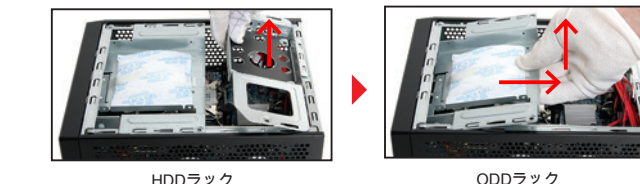
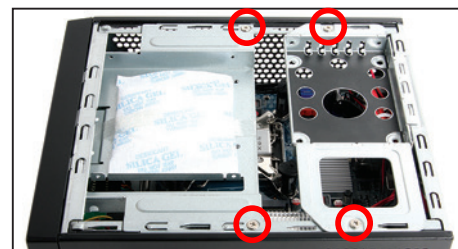
安全のために、ケースを開ける前に電源コードを外していることを確認してください。



2. カバーを後ろと上方向にスライドさせます。



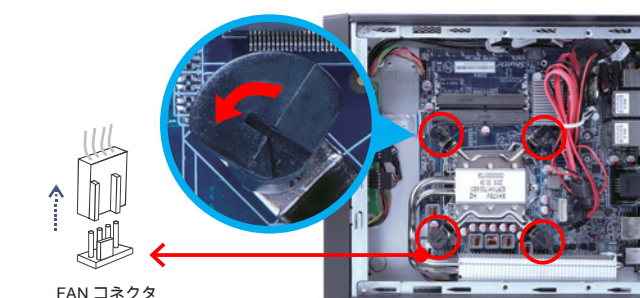
3. ラックマウントネジを外し、ラックを取り外します。



B. CPUとICEの取り付け

1. Fan コネクタを取り外し、4 つの ICE モジュール付属ネジを外します。

矢印の通り回す事で ICE モジュールを固定します。また反対側へ回す事で、取り外す事ができます。

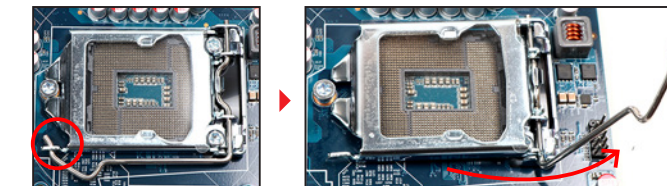


2. シャーシから ICE モジュールを取り外し、脳に置きます。

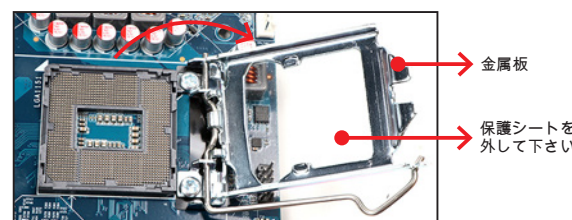
1151 ピンソケットは非常にデリケートな為、簡単に破損してしまいます。CPUを取り付ける際は、必ず細心の注意を払っていただきますようお願い致します。またCPU設置の際は、必ず電源をOFFにし、ケーブルが抜けている事を。

確認してから作業を行うようお願い致します。

3. まずソケットレバーのロックを解除し引き上げます。

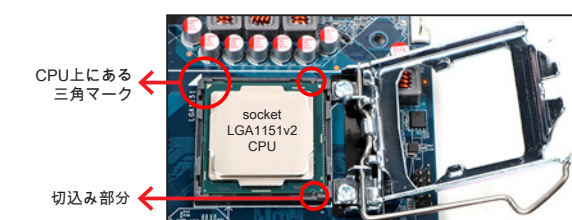


4. 保護シートをCPU固定プレートから取り外して下さい。CPU ソケットの金属製ロードプレートを持ち上げます。



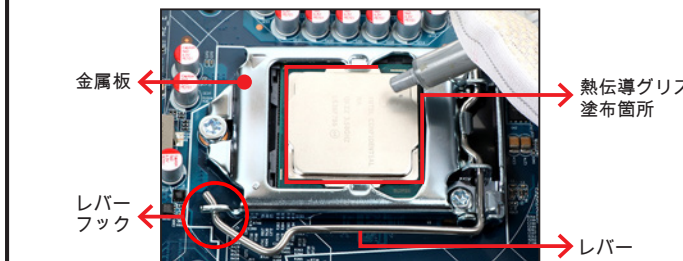
ソケット内部には絶対触らないでください。CPUを設置しない場合は、保護のためにプラスチックカバーを取り付けるようお願い致します。

5. CPUとつけの際は、CPU側の切り込みがソケット側と合うように、取り付ける向きを確認してから、取り付けして下さい。



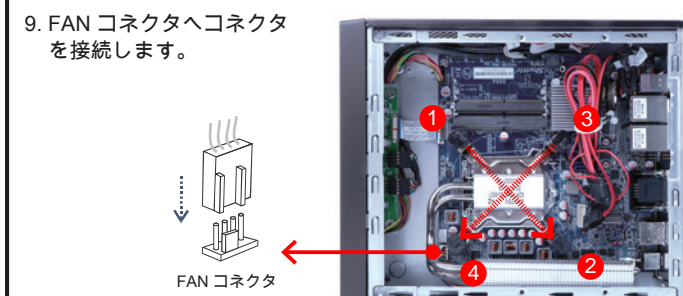
CPUの設置には細心の注意をお願い致します。力強く差し入れるとCPU及びソケットの損傷につながります。

6. 金属板を閉じ、レバーを下して固定します。
7. CPUの表面に熱伝導グリスを塗布します。



塗りすぎないように注意して下さい。

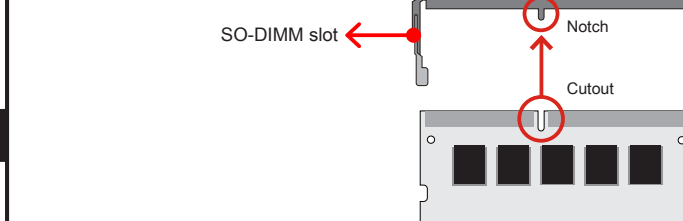
8. マザーボードへ差し入れたネジを締めます。それぞれ押し込むようにしながら締めるようにします。



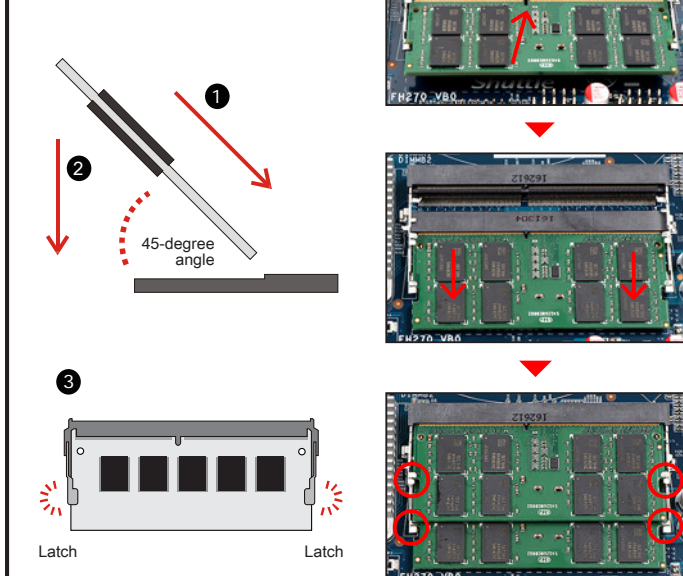
C. メモリーの取り付け

このメインボードは1.2 VのDDR4 メモリーモジュールのみ対応しています。

1. SO-DIMM にメモリーを取り付けます。
2. 下図の通り、切り欠けに合わせます。



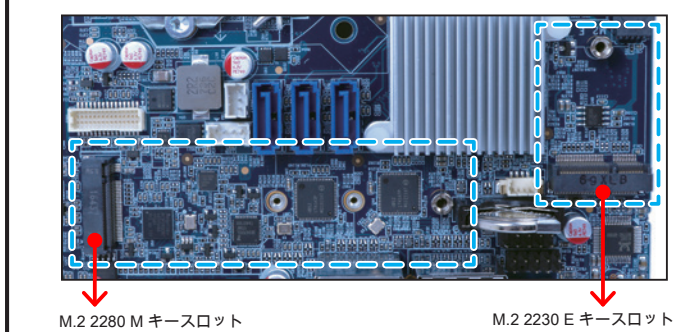
3. メモリーを45°の角度から挿入します。
4. 挿し入れた後に、メモリーを倒すように押し込むとロックがかかります。



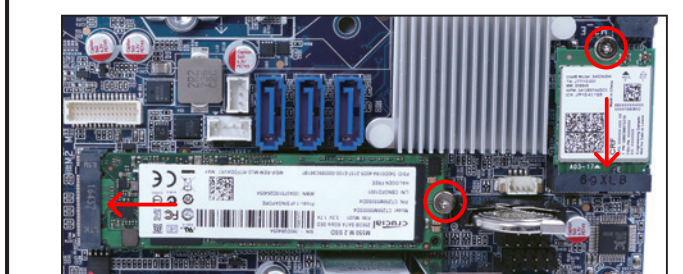
5. 必要に応じて、追加のメモリーモジュールを繰り返し取り付けます。

D. その他コンポーネントの取り付け

1. マザーボードにあるM.2スロット取り付け位置を確認します。



2. M.2 スロットに M.2 対応デバイスを挿入し、ネジでしっかりと締めして下さい。

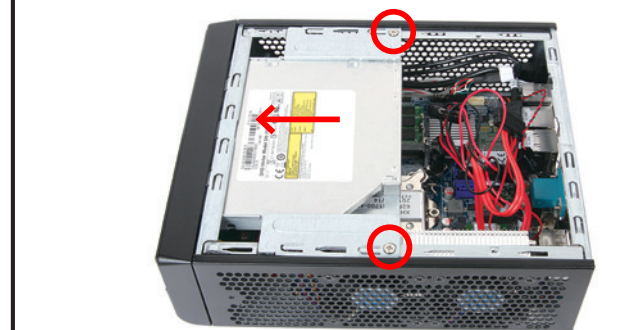


3. 光学ドライブをラックに置き、横からネジで締め付けます。



XH310にエクスドライブを取り付ける際は、フロントベイカバーを初めに外して下さい。

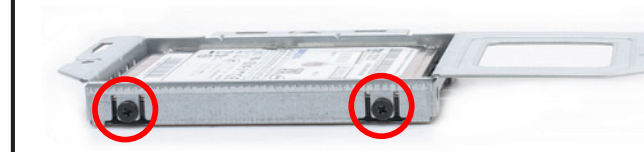
4. シャーシにラックをセットし、ラックを再びネジで取り付けます。



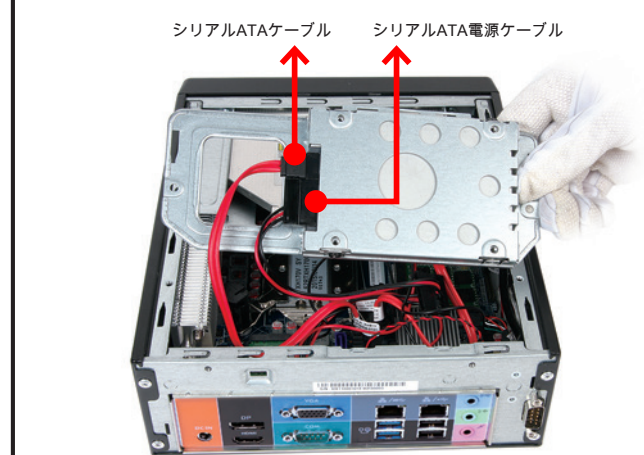
5. 光学ドライブケーブルと電源ケーブルを接続します。



6. ラックにHDDまたはSSDを置き、側面から4本のネジで固定します。



7. シリアルATAと電源ケーブルを HDD/SSD に接続します。



8. シャーシに HDD/SSD ラックをセットし、ラックを再びネジで固定します。



E. 完了

1. カバーを元に戻し、ネジを再び取り付けます。



2. これで、完了です。

Bios設定画面に入るには、電源ボタンを押して、Biosロゴ画面が出た時に「Delete」キーを押して下さい。